



ちょっと一息…

ごみが生み出すクリーンエネルギー

～「石油依存型」社会から「持続可能」な社会へ～

このところ、世界的に石油価格が高騰しています。石油エネルギーに依存して暮らしている私たちに

とって、石油価格の高騰は深刻な問題です。

石油は、「化石燃料」と総称される生物由来のエネルギー源の一つであり、現在確認されている限り
で約1兆3,000億バレル（1バレル＝約160リットル）の埋蔵量があると推定されています。世界中で年
間約300億バレルの石油が使われており、このペースで石油を使い続けた場合、約40年で全て使い尽
くしてしまうといわれています。最近では、経済発展の著しい中国（人口13億人）やインド（人口11
億人）で、石油の消費量が飛躍的に増加していることから、石油枯渇のペースはさらに早まることが懸
念されています。

我が国においても、石油に代わる「新エネルギー」として、現在、太陽光や風力等
の自然エネルギーに加え、（これまで有効活用されてこなかった）バイオマスエネ
ルギーの利用について、研究が進められています。例えば、生ごみなどから「メタン」
（都市ガスの主成分）を作ったり、さらにメタンから「水素」を取り出して、燃料電
池※と組み合わせたり、世界中で「脱石油」に向けた取り組みが行われています。



※燃料電池：「水素」と「酸素」を使って発電するもの。発電効率が高いことによるCO₂削減や、
排出されるのは水だけであることなど、環境問題とエネルギー問題の同時解決が期待できる。

お知らせ



ごみ収集日の変更及び 「かわさき生ごみリサイクルプラン（素案）」に 関する説明会の開催

平成19年4月1日から川崎市のごみ収集日の変わることに付いて、下記の日程で説明会を開催いたします。
また、今年度策定を予定している「かわさき生ごみリサイクルプラン（素案）」についても併せて説明を行
います。

- 日時・場所： 平成18年12月7日（木）午後 6時～ いさご会館2階ホール
平成18年12月8日（金）午後 6時～ 多摩市民館大会議室（多摩区役所3階）
平成18年12月9日（土）午前10時～ 高津市民館大会議室（ノクティ2 12階）
- 参加自由 （参加希望の方は当日各会場へお越しください。）

編集後記

最近ではガソリン代が高いですね。もともと車はあまり使わない方だったのですが、
意識して自転車を使うようにしています。購入10年以上のマウンテンバイクに油をさしながら乗っています。
これで走っていると風が気持ちいいんです。若い頃にサイクリングに熱中して箱根峠や碓氷峠を越えたことを
思い出します。CO₂は出さないし、駐車場代もかからない。足腰も強くなるかな。車なしの生活もいいのかな
という気がしています。（K）

編集・発行／〒210-8577（住所はなくても届きます）川崎市環境局廃棄物政策担当

（電話）200-2580（電子メール）30haise@city.kawasaki.jp



ごみ・リサイクルに関するHP/<http://www.city.kawasaki.jp.30/30genryo/home/menu/htm>



川崎で世界一が決まる。

第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会

2007年7月7日（土）～7月15日（日）川崎球場・等々力陸上競技場